

平成29年度第2回 国土交通省東京航空局 総合評価委員会
審議概要

開催日及び場所	平成30年1月26日（金）九段第二合同庁舎地下1階会議室
委員	委員長 長谷川俊明（長谷川俊明法律事務所 弁護士） 委員 轟 朝幸（日本大学 理工学部 教授） 委員 鎌田 裕美（一橋大学 大学院 商学研究科 准教授）
内容	・ 2号議案審議
各委員からの意見・質問	別紙【議事要旨】のとおり
委員会による具申内容	委員から指摘等のあった事項については、今後検討をしながら手続きを進めること。

【議事要旨】各委員からの意見・質問

議事 1. 2号議案審議（個別案件）

（1）実施状況の評価【市場化テスト対象案件】

○東京国際空港場周警備設備等保守業務請負

（意見）今回は問題ないが、同じ技術提案を2つの項目で評価、加点する等、重複しないよう考慮すること。

（回答）了解した。

（2）実施状況の評価【国庫債務負担行為案件】

○東京国際空港海上制限区域警備業務

（意見）仕様書以上の提案があった場合、量ではなく質（創意工夫）を評価することを明記する必要がある。

（回答）検討する。

○土木施設の維持管理業務〔稚内・釧路・丘珠・羽田（構内道路）〕

（意見）技術提案においてICT化が進んでいると感じた。安全性、効率性の向上を期待する。

○航空交通管制機器等保守〔仙台〕

（意見）同じ技術提案を2つの項目で評価、加点する等、重複しないよう考慮すること。

（意見）複数の提案をまとめて1項目にするのではなく、個別に評価できるようにした方が、技術力の向上に繋がる。

（回答）検討する。

議事 2. 2号議案審議（個別案件）の事後報告

（1）技術提案の評価【簡易公募型プロポーザル方式】

○PFI方式による「東京国際空港国際線地区旅客ターミナルビル等整備・運営事業」等に関する検討業務

・特段の意見なし

（2）技術提案の評価【国庫債務負担行為案件】

○航空灯火施設維持工事〔稚内・釧路・函館・三沢・新潟・百里〕

（意見）良い提案については、水平展開して、全国的に技術の向上を図れないか。

（回答）次回の発注から仕様書に盛り込む等の方法を検討したい。

以 上